

今回は、1年生のオンラインセミナー 第19回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第19回 伸和建设 株式会社

◆建設業・不動産業・家具販売業

1957年創業の建設会社です。ニーズに合わせて少しずつですが事業展開手法を変えて運営しています。

本年はコロナウイルスの影響もあり、注文住宅も販売しづらい状況です。それを踏まえて、今年は規格住宅に特化して取り組んでいます。7月からは著名人監修の規格住宅も販売開始します。今までにない取り組みですが、チャレンジしていきたいと思っています。



SDGs	取組中	3 すべての人に健康と福祉を	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	今後の目標	5 ジェンダー平等を実現しよう	8 働きがいも経済成長も
------	-----	----------------	----------------------	----------------	-----------------	-------	-----------------	--------------

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・地域型のような企業でも、海外の会社とコラボすることは可能だということに驚いた。
- ・男女関係なく人を採用していること、その人その人に合わせた職場環境を提供していることがすごいと思った。
- ・日本での活動だけでなく、世界でも活動していることに驚いた。建設会社で、こんなにデザインの視野を広げて、新たな物をつくり出そうとしていることに感心した。
- ・SDGsやCOP25の取り組みに進んで取り組んでおり、建設会社で、ジェンダー平等のSDGsに取り組まれていることにも驚いた。
- ・家具の輸入販売で、イタリアの会社とコラボをしていることで、イタリアつながりで車の会社などのイベントにも呼ばれるなど、活動の範囲が拡大したり、宣伝効果にもつながっていることがすごいと思いました。
- ・なぜSDGsに取り組む必要があるのかについて、SDGsは自主的なものだからこそ、取り組むことで会社が評価されること、また、社内外への会社の意思表示ができるのだということに納得した。
- ・高性能な家を提供することで、結果的に電気代の節約などにつながり、それがエネルギーの使用を減らすことにもつながるといった話が印象に残った。